SIP-adus Workshop 2020, Nov. 12, 2020

The Session on Cyber Security

自動車向け侵入検知システムIDSを使いこなすために求められること

松本勉

tsutomu@ynu.ac.jp 横浜国立大学 大学院環境情報研究院 および 先端科学高等研究院



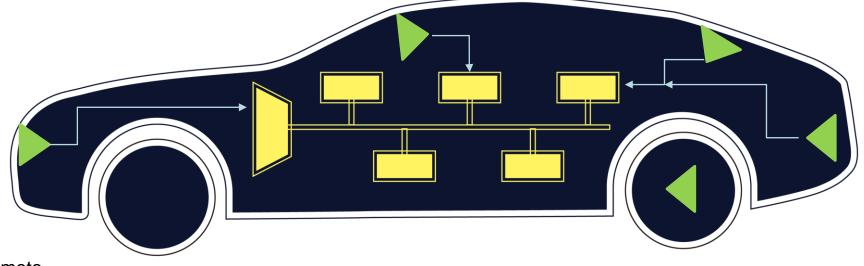


Institute of Advanced Sciences

侵入検知システムIDS は他のセキュリティ技術 と共に有用

In-Vehicle Network

- Cryptography
 - Message Authentication Codes
 - Digital Signatures
 - Encryption
- Cryptographic Key Management
- Anomaly Detection
 - > Intrusion Detection System
 - √ Host Based/ Network Based
- Security Supply Chain Management



2

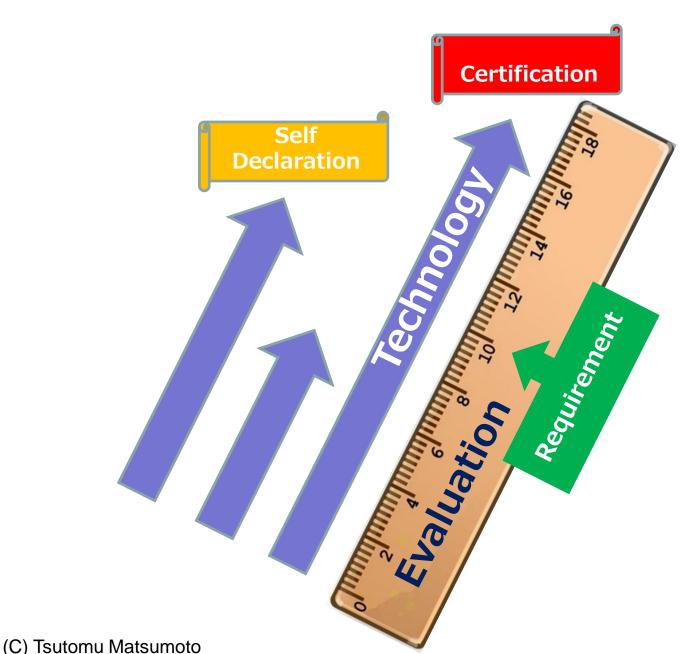
IDS 導入のためのガイドライン整備の必要性

 1
 2
 IDSの仕様に対する 要求事項の決定
 (候補となるIDS群 の選定
 評価に基づく IDSの選定

●IDS導入のためのガイドラインを、Jaspar等の業界団体、 OEM、サプライヤと協力して作成することを目指して、 SIP自動運転のプロジェクトの一つが、開始されている。

3

IDSを評価・適用するために求められるツール



- 1. IDSの評価技術・評価方法
- 2. IDSのセキュリティ性能を 強化する技術
- 3. セキュリティ保証スキーム
 - · 自己宣言
 - 第三者認証

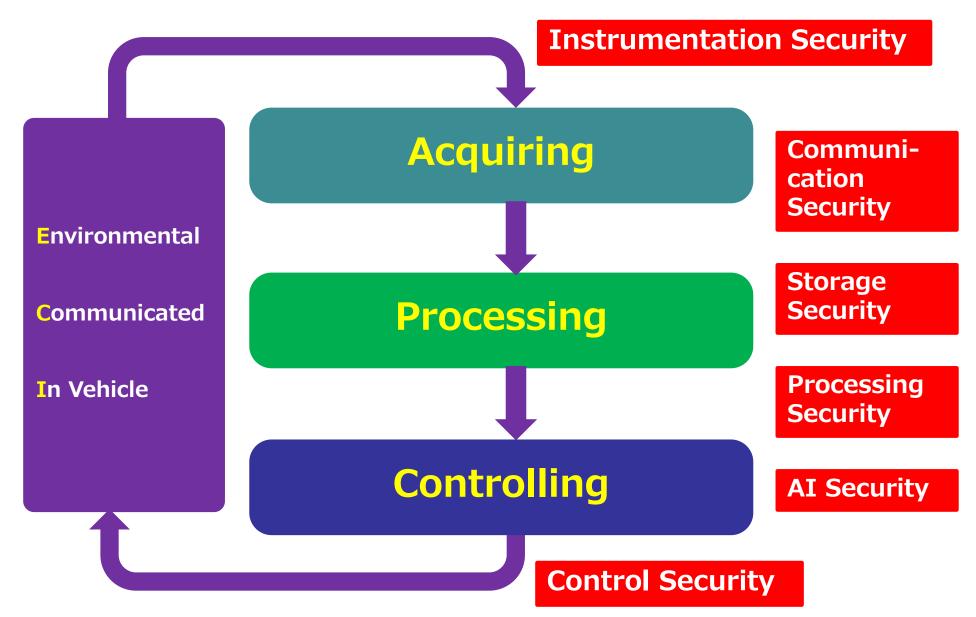
を開発することが求められる。

IDS の仕様の記述方法 (仮)

目的	適用段階	機能	評価項目	製品 品質分類
	基本事項		IDS種別(NIDS/HIDS) サポートする車載ネットワークプロトコル (CAN/CAN- FD/Ethernet/FlexRay/LIN)	N/A N/A
検知	導入段階	キャリブレーショ ン	検知方法(仕様/アノマリ/シグネチャ) DBCファイルの要否 ドライビングデータの要否 既存モデル用キャリブレーション情報の流用可否	N/A 使用性 使用性 移植性
	運用段階	セキュリティ イベントの検知	検知の正確さ 検知理由の説明の有無と粒度	機能適合性 使用性
対応	導入段階	対応条件の設定	導入時にOEMが指定可能な通知条件	使用性
	運用段階	セキュリティ イベントの通知	定常時/セキュリティイベント検知時の通知内容 セキュリティイベントの通知先	機能適合性 使用性
		セキュリティ イベントの ロギング	ロギング内容(検知コード/メッセージの内容/車両の状態/ 危険度 等)	機能適合性
復旧	運用段階	アップデート	プログラムのアップデートの方法(物理ポート経由/OTA/その他)	保守性
			シグネチャや設定のアップデート方法(物理ポート経由/OTA /その他)	保守性
			アップデート時のアップデートサーバ/ アップデート管理モジュール/IDS等の役割分担	保守性

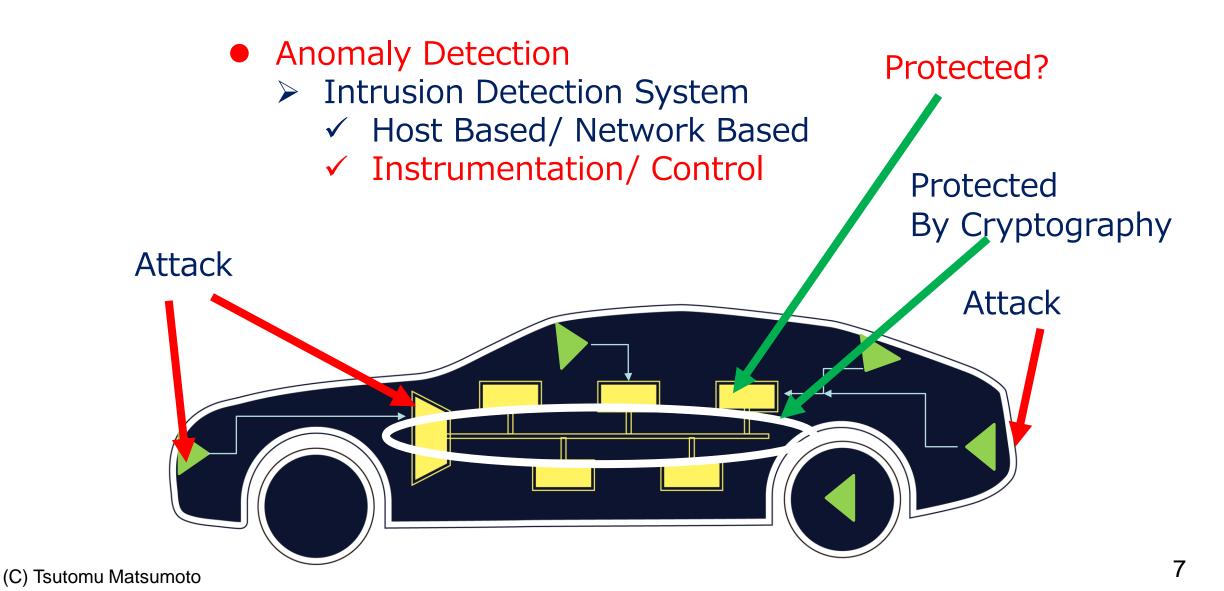
(C) Tsutomu Matsumoto

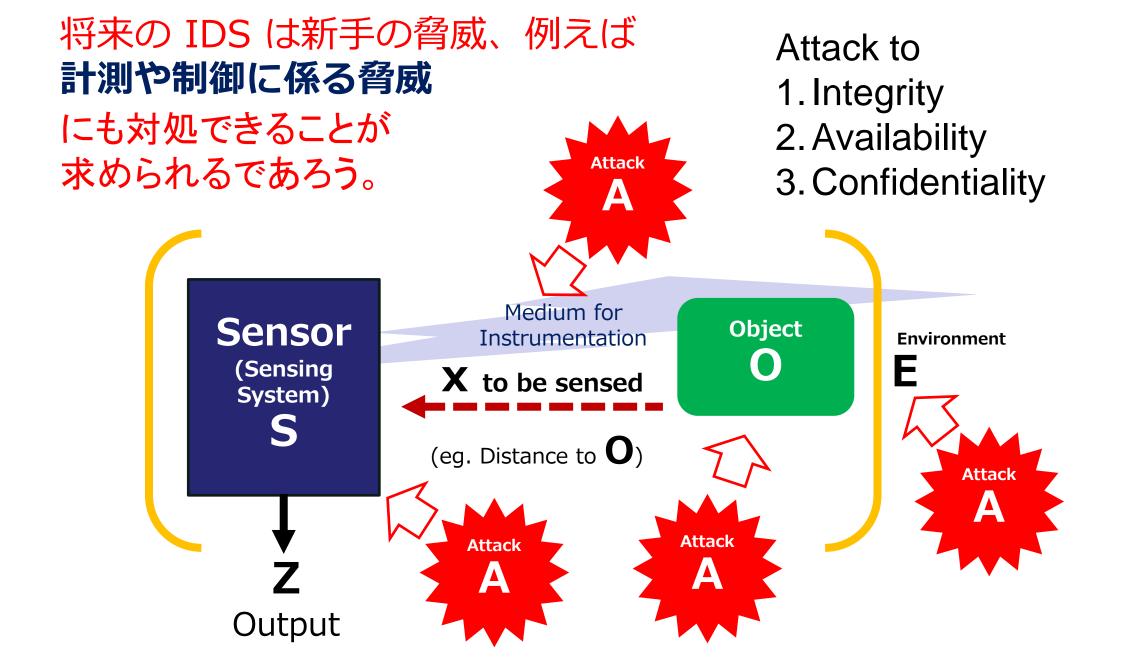
自動車サイバーフィジカルセキュリティの主要課題



6

現行のIDSは、主にECUの振る舞いやネットワーク上のデータの振る舞いを監視している。それだけで十分か?





(C) Tsutomu Matsumoto

まとめ

- 1. 自動車向け侵入検知システムIDSを使いこなすための ガイドラインが求められ、その作成が進められている。
- 2. IDSが扱える脅威の種類は増やさざるを得ないであろう。

松本勉

tsutomu@ynu.ac.jp 横浜国立大学 大学院環境情報研究院 および 先端科学高等研究院





Institute of Advanced Sciences